

S&P、エジプトの ESG 指数の算出を開始

世界有数の指数プロバイダーであるスタンダード・アンド・プアーズ(S&P)は S&P/EGX ESG 指数の算出を開始したと発表した。同指数は、エジプト証券取引所上場で、環境、社会、企業統治(「ESG」)問題について先進的な企業の業績に連動するよう設計されている。

エジプシャン・インスティテュート・オブ・ディレクターズ(EIoD)、エジプト証券取引所(EGX)、CRISIL(インド信用格付け・情報サービス)と共同で開発されたこの指数は、環境、社会、企業統治の各指標で同業他社に比べて優れた実績を上げている EGX 上場企業に対する注目度を高めるように設計されており、エジプトにおいて投資家に対する ESG 開示の質と水準を向上させると期待されている。

本日、カイロで開催された第3回 CSR 会議でエジプト・アラブ共和国のアフマド・ナジフ首相(閣下)の立合で算出開始となった S&P/EGX ESG 指数は、革新的な二段階のスコア加重選別プロセスによってエジプトの時価総額上位 100 社から選ばれた 30 銘柄で構成されている。

S&P 指数部門のマネージング・ディレクター、ロバート・シャコトコは次のように説明している。「ESG 問題と株価パフォーマンスを結び付ける S&P/EGX ESG 指数は、投資家が企業の透明性と開示を高め、究極的にエジプトにおける会計報告基準を向上させる上で主導的な役割を果たせるようにする」、「環境、社会、企業統治の各要因が初めて徹底的に数量化され、スコアに換算されることになる。そして指数は規模と流動性に基づいてエジプト株式市場を代表する銘柄で構成されている。」

シャコトコは、MENA(中東・北アフリカ)地域でも相当数の企業が、国連 GRI(グローバル・レポーティング・イニシアチブ)や国連グローバル・コンパクトといった国際基準に準じて環境、社会、企業統治問題を報告し始めており、この指数がそうした状況に対応することになると指摘した。過去のデータを分析すると、エジプトの大企業 100 社の平均 ESG スコアは 2006 年以降 40%近く、S&P/EGX ESG 指数の構成銘柄のスコアは約 80%それぞれ改善している。

算出開始時の指数構成比上位 10 銘柄は、CIB(コマーシャル・インターナショナル・バンク)、オラスコム・コンストラクション・インダストリーズ、エル・エッズ・スチール・カンパニー、テレコム・エジプト、タラト・ムスタファ・グループ、EFG ヘルメス・ホールディング・カンパニー、レシコ・エジプト、エル・エッズ・アルデヘラ・スチール・アレクサンドリア、オラスコム・テレコム、シディ・ケリル・ペトロケミカルズである。

スタンダード・アンド・プアーズの中東地域マネージャー、ジャン・ウィレム・プランタジーは、「持続可能性と透明性が世界中で企業の重要な取り組み課題となっている」と指摘し、「S&P/EGX ESG 指数はエジプトにおいて持続可能性に関する開示を向上させる新しい指標となり、地域全体における社

■当資料の情報は信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、情報の正確性、完全性について弊社が保証するものではありません。当資料に掲載されている数値、図表は過去の実績を示したものであり、将来の運用成果および市場環境の変動等を保証するものではありません。■当資料は投資家の皆様にエジプト市場のご理解を高めて頂くために作成した資料であり、証券取引法、投資信託及び投資法人に関する法律に基づく開示資料ではありません。また、特定ファンドの勧誘、販売を目的としたものではありません。

会的投資責任の優先順位を設定することになる。ESG 問題の認知度が高まるとともに、企業にとって業務慣行の見直しと改善への取り組みが不可欠になるだろう」と述べた。

S&P/EGX ESG 指数の要綱と算出方法を含む詳細については、[www.indices.standard and poors.com](http://www.indices.standardandpoors.com) を参照されたい。(出所:スタンダード・アンド・プアーズ 2010年3月23日)

■当資料の情報は信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、情報の正確性、完全性について弊社が保証するものではありません。当資料に掲載されている数値、図表は過去の実績を示したものであり、将来の運用成果および市場環境の変動等を保証するものではありません。■当資料は投資家の皆様にエジプト市場のご理解を高めて頂くために作成した資料であり、証券取引法、投資信託及び投資法人に関する法律に基づく開示資料ではありません。また、特定ファンドの勧誘、販売を目的としたものではありません。